



松里小だより

甲州市立松里小学校
令和4年7月21日発行
第4号・文責：石原

安全で有意義な夏休みを！

1学期の学習を終え、本日、1学期の終業式を迎えました。明日から8月25日（木）まで夏休みとなります。子どもたちにとってたいへん楽しみな夏休みですが、感染拡大の懸念とともに、熱中症、交通事故、水の事故、大雨や台風による自然災害など、心配事が尽きません。学校では子どもたちが自ら安全な行動がとれるよう、日常の指導に加え『防犯教室』や『交通安全教室』の実施など、安全に関する学習を行ってきました。夏休み中は普段にも増して、自分で正しく判断し安全に行動する力が必要になります。子どもたちにとって安全で有意義な夏休みとなりますよう、保護者の皆様、地域の皆様の声かけ、見守りをお願いいたします。元気な子どもたちに会える2学期を楽しみにしています。

1年生『校歌』発表

1年生が覚えた『校歌』を全校の前で発表しました。オンラインでの発表でしたが、堂々としていて、たいへん立派でした。6月末には国語の学習で、『大きなかぶ』の音読発表にも取り組みました。学校生活にすっかり慣れた1年生。2学期の活躍が楽しみです。

『防犯教室』 7月15日

日下部警察署生活安全課の越村さん、スクールサポーターの深澤さんに来校していただき、『防犯教室』を実施しました。低学年は不審者について、高学年はネットトラブルについて、身近に潜む犯罪に巻き込まれないように、自分たちが気をつけることを具体的に教えていただきました。



『杣口浄水場見学』 7月5日

社会科の学習で、4年生が「杣口浄水場」の見学に出かけました。自分たちが使っている水について調べ、見学に臨みました。子どもたちはたいへん興味深く、施設の方の説明を聞きました。

1学期は、全学年が地域に出かけ、体験的な学習を行うことができました。地域を知り、地域の方とふれあう貴重な機会となりました。



うれしい便りが届きました

先月号でお知らせした「人権の花贈呈式」（6月27日実施）で、子どもたちが飛ばした風船が、東京・千葉方面に飛んで行きました。地域の方の元に府中市から風船の写真が届き、稲城市の小学校から本校の子どもたちにメッセージが寄せられました。また、千葉県在住の、偶然にも山梨市出身の方の元にも風船が届き、お手紙をいただきました。稲城市の小学校には、6年生が学校を代表して、学校紹介などを書いたメッセージを送りました。

